



帰国報告会

～エチオピアで過ごした1年9ヶ月～



Japan International Cooperation Agency

宮崎県 延岡市立東海中学校

富永栄治

(18年度1次隊前期 理数科教師)

[0. 任国概要]

- いろいろ言いたいことが多すぎるので...



[1. 配属先概要]

- アジスアベバ市教育局
- ウデラド高校

(Dej/Wondirad General Secondary and Preparatory School)

生徒数: 男 2003人、女 2239人、総計4242人 (2006-7年度)

Grade9, 10, 11, 12で日本の中学3年から高校3年までの4学年に相当

数学教師として赴任する(Grade9と10)



2. 主要活動内容

- 通常授業(テスト・クラブ・補習も含める)
(最初の1年間はIT授業のサポートもしていました)
- サイエンスセミナー
- 地域での補習授業
- その他
開発教育ワークショップ
- 個人的な活動(普段の生活)
エチオピア体操など

通常授業 (テスト・クラブ・補習も含める)

- 「生徒」のために、「授業」が全て
- 生徒は、日本もエチオピアも変わらない
- 点数・受験中心、プラズマとどう付き合うか? → クラ **経験!** **熱意!!**
- 「語学力」、「教科力」...
しかし自分は「授業力」で勝負
- 問題ばかりの問題(テストに関して)、
教師の問題



サイエンスセミナー

- 先輩・同期隊員と共に
- 普段の授業では伝えられない、理数科の不思議さ・素晴らしさを伝えたい
- 核・原爆に関するセミナーも行う

日本人だからこそ伝えられること。科学の素晴らしさと同時に恐ろしさも教えたい。全ては使う人間次第！



サイエンスセミナー

- 最終的に私達の思いが教育省の副大臣や教育事務所の幹部にも伝わり、教師向けセミナーを開催するまでに至る!!!

私達がやってきたことは微力だったかもしれないが、無力ではなかった!!

地域での補習授業

- やりたかった事
- 授業研究も行う



開発教育ワークショップ

- 帰国後の社会還元、みんなで一緒に考えませんか・・・？
- 教育現場の人間として



それ以外にも・・・

- 多くの方が研究視察に来られました
東京大学の学生、北海道教育大教授、
龍谷大学教授・学生、
神戸女学院大学教授・学生等
- 外部団体とのコラボレーション
KOICA, NGO等
- エチオピア体操



【3. 苦勞したこと/嬉しかったこと】

- コミュニケーション(語学力不足)
子どもたちの深い部分に入れなかった・・・
- 日本人コミュニティの位置づけ

【ポジティブシンキング】

- 「隊員活動は別に誰かと比べるものじゃないんじゃない・・・？」
- 世の中には幸も不幸もない、
ただ考え方でどうにでもなるのだ
(ウィリアム・シェークスピア)
- アジス隊員だからできること

【3. 苦勞したこと/嬉しかったこと】

- コミュニケーション(語学力不足)
- 日本人コミュニティの位置づけ
- 様々なものの見方・考え方に触れる
- 子どもは同じ、そして慕ってくれたこと
- 「授業が分かりやすい」の一言
- ムカつくけど、貧しいけど、でも優しさもある
- 教師向けセミナーの開催

【4. 協力隊としてこれから行く人へ】

- そんな、アドバイスなんておこがましいものではありませんが・・・
- 1年9ヶ月で、自分なりに考えたことを

【自分の『原点』は何か？】

- 行きたくても行けなかった協力隊
- 来られた事にまず感謝、そして感謝
- 自分が協力隊に来た思い、『原点』は？

【“せっかく” 来たのだから！】

- やれることはやったほうがいい
(それも一人ではなく複数で。結局はチームワーク)
- **No pain, No gain.**
痛みなくして得るものなし
- 僕の前に道はない
僕の後ろに道はできる
(高村光太郎)

【私が学んだこと・・・（内的）】

- 自分の弱さ、未熟さ、勉強不足、無知（逆に周りの人はなんてすごいんだ！という事）
- “生かされている”ということ
- 日本の発見・日本人としての意識
エチオピアを通して常に日本を見ていた

【私が学んだこと・・・（外的）】

- 日本では知らなかった、開発途上国の状況・援助の実態を見て聞いて感じる事ができた。
- それに対し、一層の関心を持てたこと。
- 様々な人々が様々な環境・文化の中で生きている。それはさらに幅広いものの見方や考え方を必要とし、思いやりや人間愛の精神が根底にいると思う。
- 世界の中での日本の立場・・・

【日本はどうか・・・？】

- 学力低下
OECDの学習到達度調査(PISA)
- ・科学的応用力 1位('00)→2位('03)→6位('06)
- ・数学的応用力 2位→6位→10位
- ・読解力 8位→14位→15位
- 不登校、いじめ、自殺・・・
- 教師の心の病 10年前の3倍
病気休職者のうちの6割超が精神性疾患

【これから・・・】

- 自分が学んだこと・感じたことを少しでも日本の子どもたちに伝えていきたい。
- 日本の素晴らしさ・・・、それと同時に日本にだって問題は山積している。
- 子どもは宝、日本の・・・いや、世界の明日を担う国際人を育てる一助となりたい。

【とは、言いつつも・・・】

- 現在中学2年生の担任です。
- 全く時間の流れが違う日本で、まずは教師としての通常業務がきちんとできること！（周りの同僚に認められること。それは任国でもエチオピアでも一緒だと思う。）
- 学級活動、道徳、出前講座、・・・、少しずつ少しずつ自分が社会還元できるフィールドを広げていきたいと思います。

【ご清聴ありがとうございました】



皆様との出会いに感謝。今日この場で発表させて頂けたことに感謝です。
富永栄治